

未来に向かって
新しい価値を
共に創り上げよう。



上左：熊本保健科学大学（熊本県熊本市 | 2018）／上右：久留米大学基礎3号館病院北（福岡県福岡市 | 2020年）／下：宇佐市新庁舎（大分県宇佐市 | 2019年）

九州利友会

“人がつくる。人でつくる。”

九州利友会は1975年に創立しました。戸田建設九州支店の現場を手掛け、高い技術力を誇る会員会社から構成されており、その会員数は現在142社に及びます。

さて冒頭の“人がつくる。人でつくる。”は、社会性・公共性の高い建物を社会に提供し続ける戸田建設のブランドビジョンです。情熱と知恵を最大限に活用し、ICTや機械ではなく、人間しかできない「ものづくり」を目指す熱い思いを表現しています。建設業は、人と人が協力し合い、建物や橋といった様々な構造物を世に生み出していく誇りある仕事です。我々九州利友会会員は大きな誇りとやりがいをもって戸田建設のパートナー企業として日々高い安全力・品質力・技術力そして人間力を駆使し、このブランドビジョン達成に向け日々努力を続けています。

ブランドビジョンに記された“人”とは、これをご覧いただいている皆様です。これからの未来を創るパートナーとして、熱い思いを込めた建築と共に携わりましょう。皆様の積極的な応募を期待します。

九州利友会 会長 横山正文（株式会社横山ハードウェア）

利友会
会員会社の
求人情報



九州利友会の手でつくり上げた作品



先輩からのメッセージ



想いを形にする仕事

九州利友会 副会長 川口博史

皆さん！今一度自身の身の周りを見て下さい！そこにはどれひとつ同ではない建物や構築物があるはずです。それらの建設物には、形には見えませんがお客様（発注者）の想いと作り手のものづくりに対する情熱が込められています。私達は時間と労力をかけて、各職種に携わる人々と協働して、そうした想いを形に表す仕事をしています。建設業界は人が携わらなければ、良いものは出来ません。今後の建設業は君たちの腕にかかっています。一緒に働き一緒に喜びを分かち合いましょう。



やりがいと達成感のある仕事

九州職長会 会長 平井智宏

建設現場は、建物を造り上げるという共通の目的の下、多種多様な職種の会社が集まりそれぞれの技術を発揮して完成に導いていきます。そして現場に従事する人が一緒になって造り上げていく作業は、物づくりに対する「やりがい」と「達成感」を日々実感できる場でもあります。昨今の職場環境も魅力ある職場づくりや働き方改革により大きな変革を迎えています。そんなものづくりの現場を実感してみませんか！